

令和 8 年 6 月 9 日

保護者等の皆様

県立明石南高等学校

校長 織邊 剛

県立明石南高等学校創立 105 周年を迎えるにあたって

本校は、6月10日（水）に創立105周年を迎えます。

100周年の際に記念事業として、校門のロータリーへの記念モニュメントの設置、同窓会館の改修をはじめ、食堂前や中庭のテーブルやベンチ、下足箱の更新などがなされ、十分に活用させていただいているところです。

本校の歴史は、1921年（大正10年）地域における女子教育の中核として創立された兵庫県明石市立明石高等女学校として産声をあげました。その後、時代の成長に呼応するように、兵庫県明石高等女学校、兵庫県明石市立女子高等学校と校名を変更してきました。

そして、1948年（昭和23年）の学制改革に伴い、男女共学の兵庫県明石市立明南高等学校となり、1965年（昭和40年）には明石市から兵庫県に移管され、現在の地で兵庫県立明石南高等学校として出発しました。その後、2007年（平成19年）に単位制総合学科に改編し、現在に至っています。

高等女学校創立時の「明く（あかく）」「自立」の教育目標は、現在の校訓「自主・協同・善意」に引き継がれ、さまざまな活動を通じて、生徒へ自主独立、協同親和、善意徳行の精神を育む全人教育を実践しています。卒業生はこれまで約30,000名にもおよび、さまざまな分野で活躍されています。

創立105周年の記念日を迎えるにあたり、明南105年の歴史と伝統を引き継ぎ、「『夢実現』在りたい未来・なりたい自分を創造する 明石南高校」をキャッチフレーズに、110周年を見据え、新たな一歩を踏み出す記念日となることを願っています。ご家庭におかれましては、引き続き、本校の教育活動にご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。